

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、１０～１８℃台を示し、やや低めでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが１日１統当たり１７トンの水揚げで、前週の７７％（前年を上回った）。五島奈留地区では、マサバなどが１日１統当たり０．４トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが１日１統当たり２９トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では１日１統当たり３７kgの水揚げで前週の４．１倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、１日当たり２５３kgの水揚げで、前週の３．９倍（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では１日１統当たり４kgの水揚げで、前週の６７％（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが１日１統当たり９２kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヤリイカなどが１日１統当たり２７kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マサバなどが１日１統当たり１５７kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、カマスなどが１日当たり２３２kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（１／２５～１／２９の５日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、時化の為、各地入港。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬、酒田で水揚げあり。

鳥取県西部（沖合船）１日延３隻、総計１４箱、１航海最高８箱、平均４．６箱、ヤリイカを漁獲、魚体は（２０～３０入）。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況通信「第７－３号 ６県ケンサキイカ情報（令和６年度 第７号）」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>